

第7次埼玉県地域保健医療計画（県央保健医療圏）取組状況（No.3）

重点取組	心の健康対策の推進
目標	住民誰もが安心して暮らしていける相談・支援体制を整備します。また、精神障害者が安心して自分らしく暮らせる地域づくりを推進します。
実施主体	医療機関、訪問看護ステーション、保健所、市町 等

市町

【鴻巣市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	ひきこもりや精神科未受診の方のためのリーフレットを作成した。	実際に窓口で相談を受けた場合の対応や関係機関との連携について、ばらつきやまごつきが出てしまうことがある。	窓口等での相談を受けた際の困難事例について情報共有をしていく。
② 精神医療対策の充実	こころの相談を実施し、必要な方を医療機関へつなぐ 年19回実施	相談後のフォロー体制が、不十分。	こころの相談を年20回実施予定
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	鴻巣・北本地域自立支援協議会において精神障がい者支援部会を新たに設け、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議を開始した。	互いの参加者の所属機関に関する情報共有等から始めているが、構築に向けた具体的な協議は進んでいない。	引き続きこの協議体において、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムについての協議や勉強会等を実施する（年3回予定）
④ 認知症ケア	・市内に5名の認知症地域支援推進員を配置。 ・推進員による認知症相談等1,999件（うちオレンジダイヤル65件） ・認知症カフェの開催23回 ・若年性認知症本人のつどい開催5回 ・初期集中支援チームによる支援9件	認知症地域支援推進員が関わる段階で困難ケースとなっていることも多く、認知症の初期段階からの関わりができると、よりスムーズな支援につながる。	昨年度に引き続き、認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業（チームオレンジ）により、認知症サポーターのボランティア活動を通して認知症の人や家族の支援に取り組む。

【上尾市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	・こころの健康相談 9回24人 ・こころの悩み相談 25回38人 ・いのちのオンライン相談 WEB窓口67件 LINE窓口23件	・予約制の相談は予約が先まで埋まり、キャンセル待ちが発生している。 ・休日・夜間の相談に対応できていない。	・こころの健康相談 10回 ・こころの悩み相談 30回 ・いのちのオンライン相談窓口 随時
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	上尾市主催精神障害者ピアサポート講座（全3回）をリモート形式にて実施。	リモート形式により事業は実施できたが、対面形式でないため、参加者相互の交流は深まりにくかった。	新型コロナウイルス感染状況予測が不明のため、本事業（全3回）は令和4年度もリモート形式にて実施予定。
④ 認知症ケア	（1）認知症初期集中支援チーム 新規支援件数：8件 （2）認知症サポーターステップアップ講座 ZOOM開催：1回 （3）本人ミーティング 認知症初期集中支援チーム（主催）：2回 （4）徘徊高齢者等探索サービス 利用者数：21人 探索依頼数：1060件	（1）相談件数が伸び悩んでいる。チームの活動について普及啓発を図る必要がある。 （2）認知症サポーターステップアップ講座受講後の活動について検討する必要がある。 （3）若年性認知症の患者本人・家族の情報が少ない。若年性認知症の患者本人・家族と家族会等との連携が必要。 （4）端末の所持忘れで探索できない可能性があるため、利用者に合った探索サービスを選択できるよう検討する必要がある。	（1）初期集中支援チームの紹介を地域サロン等に対して実施。 （2）認知症サポーターステップアップ講座を開催。集合型またはZOOM 1回 （3）認知症初期集中支援チームが主催での本人ミーティングを開催。 （4）引き続き、徘徊高齢者等在宅で介護する者に位置探索端末機を貸与し、身体的または精神的負担の軽減を図るとともにさらに有効的な端末機の導入の検討を行う。

【桶川市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	基幹相談支援センターや近隣市町と合同で地域自立支援協議会を月1回開催し、地域課題への対応について意見交換を行う。	基幹相談支援センターを開設し、困難事例が発生した際に相談しやすい流れを構築する。	令和3年度の取り組みと同様。
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	退院後速やかに介護サービスを使う必要がある場合、入院中に介護認定調査を受けるようにする等、病院の相談員から支援がある。入院中の主治医より退院後のかかりつけ医に情報提供がなされ、在宅に戻っても、医療・介護のサービスを切れ目なく利用できている。 また、入退院支援ルールの作成を開始し、令和4年度の運用を開始する予定である。	地域包括ケアシステムの構築に向けた地域課題やニーズの把握	令和3年度の取組みと同様 入退院支援ルールの完成と周知、運用、運用後の振り返りの実施

④ 認知症ケア	<p>A：認知症の基本的知識や認知症の人への対応の仕方などを学び、職場や地域で認知症の人や家族を見守る応援者となる認知症サポーター養成講座を実施。 実施回数：19回 養成者数：222人</p> <p>B：徘徊者見守りステッカー交付事業(ステッカーを配布し、利用者情報を警察・消防に提供) 年度中利用者：61名(年度途中でやめた人も含む)</p> <p>C：徘徊高齢者等家族支援サービス事業(GPS機能付機器の貸出し) 年度中利用者：21名(年度途中でやめた人も含む)</p> <p>D：認知症初期集中支援チーム 認知症の人とその家族を支援するため、認知症サポート医、医療職及び介護職がチームとなって、認知症が疑われる人への早期診断、認知症の人への適切な医療・介護サービスにつなぐ支援等を実施。支援件数7件 脳の健康度検診(認知症検診。70及び75歳の市民対象)を受診して「要精検」となった人へのフォローも担う。対象者16名</p> <p>E：おれんじカフェ(認知症カフェ)の開催 認知症の人や家族、地域の人が集い、認知症の人と触れ合って病気の理解を深めたり、認知症介護の情報交換が出来る場 8か所(コロナ禍で休止した)</p> <p>F：認知症ケア相談室 (令和2年6月より開始事業) 在宅で認知症の人を介護している家族に対し、認知症ケアの具体的な方法の相談を受ける。 25件</p>	<p>A：認知症サポーターの中から、『認知症の人に関わる活動や認知症の啓発に繋がる活動を希望する人』のためのステップアップ講座を開催し学びを深めているが、コロナ禍のため、小学校向け認サポのアシスタントや、Eおれんじカフェに積極的に参加する等、実際の活動の場がなかなか提供できない。</p>	令和3年度 of 取組みと同様
---------	--	--	-----------------

【北本市】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健相談(随時) 129人 こころの相談5回 6人 暮らしとこころの総合相談 2回 4人 障がい福祉に関する相談(随時) 相談支援事業の実施 ※生活支援センター夢の実、生活支援センターしゃろーむ北本、相談支援事業所あすなろに業務委託。精神障がい者からの相談実績：146人(実人数)。 	<ul style="list-style-type: none"> 周知の方法を検討し、相談が必要な人が相談につなげられることとしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健相談 随時 こころの相談 年6回 暮らしとこころの総合相談 年2回 障がい福祉に関する相談(随時) 相談支援事業の実施(委託)
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場を自立支援協議会の下部組織に位置づけ、令和3年度は3回実施。 		<ul style="list-style-type: none"> 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議の場を全4回開催予定。(事例検討を実施予定。)
④ 認知症ケア	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括支援センターの主催、運営により、オレンジサロン&介護者サロンきたもとを10回開催。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者が利用しやすいよう、開催場所、開催頻度等、検討をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 前年と同様に開催。

【伊奈町】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	対象者に対する訪問巡回指導の実施 対象者3名 訪問回数 延べ22回	対象者、家族、医療機関、訪問看護担当者とのきめ細やかな情報連携	対象者に対する訪問巡回指導の実施
② 精神医療対策の充実	「こころの健康相談」月1回 カウンセラーによる面談 延べ21名	本人の状態に応じた専門施設との連携	「こころの健康相談」月1回実施
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	町福祉課、社会福祉協議会等で対象者に対する支援や相談等を実施	本人の状態に応じた専門施設との連携。また相談の専門員の配置・人材育成	前年度に引き続き町の社会福祉課、いきいき長寿課、社会福祉協議会等で対象者に対する支援や相談等を実施する
④ 認知症ケア	本人及び介護家族等の支援のため、「いな見守りONE TEAM事業」を運営	圏域への事業周知	前年度に引き続き事業周知を行い、事業対象者の検出及び協力者の増加を図る

医師会

【上尾市医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
② 精神医療対策の充実	医師の派遣 心の健康講座 1回実施19人 精神科医による心の健康相談 9回実施24人	相談数の増大によりキャンセル待ちとなっている。	医師の派遣 心の健康講座 1回実施予定 精神科医による心の健康相談 10回実施予定
④ 認知症ケア	認知症初期集中支援チーム業務委託受託 ・医療機関名：藤村病院 新規支援件数：8件 ・本人ミーティング(認知症初期集中支援チーム主催)：2回開催	・相談件数が伸びない。チーム活動について普及啓発を図る必要がある。 ・若年性認知症の患者本人・家族の情報不足。認知症家族会等との連携が必要。	認知症初期集中支援チーム業務委託受託 ・医療機関名：藤村病院

歯科医師会

【北足立郡市歯科医師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
④ 認知症ケア	桶川市脳げんき教室へ歯科衛生士派遣	歯科医師会会員、県民への周知・啓発をさらに図る必要がある	・桶川市脳げんき教室へ歯科衛生士派遣 ・認知症研修会受講予定

薬剤師会

【上尾伊奈地域薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	市・町における入退院支援ルール作成への委員参加(上尾、伊奈地区に各1名)、上尾10/28から毎月、対面開催	関係機関との緊密な連携強化を図る	入退院支援ルールの完成(上尾市、北足立地区とも7月完成)と医療介護の相互理解の推進
④ 認知症ケア	・認知症初期集中支援チーム検討委員会への委員参加(上尾1名) ・薬剤師認知症対応向上研修7/18WEB	・認知症ケアチーム連携体制の強化 ・認知症の人に対応できる薬剤師の育成、増加を図る	薬剤師認知症対応向上研修会 8/21, 11/6WEB予定

【北本市薬剤師会】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	北本市主体の会議に参加	各薬局への情報伝達	各関係機関の依頼があれば各種会議に参加

保健所

【鴻巣保健所】

主な取組	令和3年度		令和4年度取組計画
	取組内容・実績	課題・問題点	
① 精神保健福祉・訪問指導体制の強化	面接 実 58人 延 92人 訪問 実 177人 延 209人 電話 実 465人 延 2,900人	本人、家族が地域で安心して生活できるよう関係機関との連携により相談体制の充実を図る必要がある。	随時、住民や関係機関からの相談に対応し、必要に応じて電話、面接、訪問による支援を行う。
② 精神医療対策の充実	精神障害者支援地域協議会(調整会議) 77回 延べ 440人 精神障害者支援地域協議会(代表者会議)1回 地域支援体制構築会議1回 地域包括ケアシステム構築推進研修会1回	必要時に適切な医療を円滑に利用できるように、日頃から保健・医療等の関係機関同士の関係づくりが重要である。	精神障害者支援地域協議会(代表者会議) 1回 精神障害者支援地域協議会(調整会議) 随時 地域支援体制構築会議 1回 地域包括ケアシステム構築推進研修会 1回
③ 退院後支援と地域包括ケア体制の充実	精神障害者支援地域協議会(調整会議) 77回 延べ 440人 精神障害者支援地域協議会(代表者会議)1回 地域支援体制構築会議1回 地域包括ケアシステム構築推進研修会1回	・措置入院者が入院を繰り返すことなく地域生活が送れるよう、退院後、継続的に医療や在宅ケア等の必要な支援を受けられることが重要である。 ・精神障害者を地域で支える仕組みを構築するために関係機関との継続的な協議が必要である。	精神障害者支援地域協議会(代表者会議) 1回 精神障害者支援地域協議会(調整会議) 随時 地域支援体制構築会議 1回 地域包括ケアシステム構築推進研修会 1回
④ 認知症ケア	鴻巣市認知症初期集中支援チーム参加 1回 認知症医療連携協議会参加 1回 ※上尾市認知症初期集中支援チーム検討委員会は新型コロナウイルス感染拡大のため欠席	認知症があっても地域で安心・安全に生活できるよう、関係機関の連携により支援体制の充実を図る必要がある。	認知症医療連携協議会(認知症疾患医療センター) 上尾市及び鴻巣市認知症初期集中支援チーム検討委員会への参加